

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 椿の里

目標達成計画書

作成日: 平成 23年 04月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害時に備えて、法人内事業所と連携し、救助活動等、具体的に訓練している。避難訓練等に、地域住民の協力を得て、参加してもらうことを検討している。	運営推進会議や地区行事等で避難訓練参加をお願いしていく。また、電気、水道、ガス等使用不可の状態、非常食、水、毛布、救急箱等常備しておく。	12ヶ月
2		初心に戻る	職員全員が、グループホームにおける介護の、あり方について、初心に戻って検討し、今以上のサービスの質の向上を目指す。	他グループホームと、職員間の相互訪問や勉強会を通じて、仕事に対する意欲と責任感を感じとり、初心に戻り、利用者との関係や、支援方法等に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。